

【町政への要望事項及び町からの回答】

黒川ブロック

平成30年度町政への要望事項と回答

提出区会名 黒川町第1区会

要 望 事 項

美園のお墓について

美園町の墓の頂上に戦争の慰霊碑の周りが木々で埋もれているので、木々を切って陽の目を見せてやってください。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

美園墓地の樹木につきましては、危険木、支障木を先行して伐採、枝払いを実施しているところでありますのでご理解願います。

提出区会名 黒川町第1区会

要 望 事 項

リタロードの植栽について

リタロードの花植後、水やりや草取りなど、手伝いが行き届いていないので、花が育たず、残念なので改善して欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

リタロードの植栽等につきましては、「リタロードを守る会」が中心となり関係機関の協力のもと活動しております。また、植栽後は、会員の皆様が月1回除草・清掃など環境活動を行っておりますが、ご意見にありますように、行き届かない点もあるかと思っておりますので、今後とも町民の皆様のご協力をお願いいたします。

提出区会名 黒川町第1区会

要 望 事 項

町内の時計について

町内に見える時計は睦公園の1か所のみなので、公共の場に増設して欲しい。

回答（処理）事項

担当課名

総務課、町民福祉課、商工
観光課、建設課、学校教育
課、社会教育課

【総務課】

役場を利用される際には、民生部事務室奥の時計がロビー中央付近から見えますが、庁舎前の屋外での設置については財政面や設置場所等の課題もあり、現状では設置の予定はありません。

【町民福祉課】

沢町児童館に1台設置しており他施設等への設置については検討していない。

【商工観光課】

エルプラザ、勤労青少年ホームについては、それぞれJR余市駅、大川小学校に隣接しており、その施設に時計が設置しておりますのでご理解願います。

また、宇宙記念館、農道離着陸場、労働福祉会館については、設置の予定はありませんのでご理解願います。

【建設課】

公園の時計につきましては、黒川町3丁目の中央公園に配置されてございますが、公園では遊具施設やベンチなどの休憩施設などを優先して整備しており、全ての公園に時計を設置していない状況でございます。町では、公園だけでなく全ての施設管理について経費削減に努力しており、そのような中で、新たな時計の設置について現状では難しいものと考えてございますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

【学校教育課】

各小中学校には、校地内での屋外授業等を行う場合に、時刻がわかるよう、屋外時計を設置しており、現在のところ、増設の予定はありません。

【社会教育課】

社会教育施設については、現在外壁等を含め時計を設置していない状況であります。外観の時計には予算の確保が必要なり、難しいと考えますのでご理解願います。

提出区会名 黒川町第7北区会

要 望 事 項

中央公民館のピアノについて

中央公民館のピアノが老朽化して、調律師さんも相当苦勞しています。新しいピアノを入れて欲しいです。

回答（処理）事項

担当課名

社会教育課

現在、公民館にはグランドピアノ1台、アップライトピアノ2台を完備しておりますが、毎年調律等の整備をしているところであります。

ピアノの新調には、予算の確保が必要となり、現状で入れ替えは難しい状況であり、毎年の調律整備を図って対応したと考えますので、ご理解願います

提出区会名 黒川町第7北区会

要 望 事 項

道の駅について

道の駅をもっと余市の魅力をアピールできるものにして、宇宙記念館を活用できるものにして欲しいです。

回答（処理）事項

担当課名

商工観光課

「道の駅スペース・アップルよいち」は、余市宇宙記念館の建設に併せて、観光客や道路利用者の休憩場所、地域産業、観光、文化などの情報発信拠点として、平成10年に道内49番目の道の駅として整備、供用を開始しておりますが、最近では、地域のPRや特産品等の販売拠点として、道の駅の活用を強化する傾向が全国的に主流となっております。

町では、道の駅を取り巻く情勢の変化等を踏まえ、道の駅の充実に向けて再編整備の検討を進めているところでございますので、ご理解をお願いいたします。

提出区会名 黒川町第8区会

要 望 事 項

ゴミについて

引っ越し時や大掃除の時など、大量のゴミ（不要品）が発生します。他の市町村では、町民が直接、ゴミ処理センターに運搬、処理していただく自己搬入の仕組みが出来ていましたが、余市町は燃やすゴミについては自己搬入が出来ません。（昨年度の回答より）。クレジットカードの通知書、会社等の住所録など、個人情報が入った他人に見られたくない燃やすゴミを直接持ち込める仕組みを作っていただきたい。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

燃やすゴミについては焼却施設を建設する際、地域との協定により自己搬入は出来ません。燃やすごみは、収集後直ちに焼却施設のごみピットへ投入しクレーンにより焼却炉に送られ焼却されます。この間中身の確認等はありませんので、出されたゴミの個人情報が見られることは無いと考えています。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

防災無線の設置について

管内で防災無線の設置していない町村は余市町だけと聞いておりますが、災害の周知方法の一つとして是非とも必要ではないかと思われますので設置の方向でよろしくをお願いします。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

現在本町では、災害等の発生または発生のおそれがある場合には、その地域の皆さんへ広報車による伝達や携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信、マスコミへの情報提供、さらにはチラシや区会への連絡、個別訪問などにより対応することとしています。

防災無線の整備につきましては、第4次余市町総合計画に基づき取り組んでまいりたいと考えておりますが、防災無線は多様な無線システムがあり、なおかつ、多大な財政負担をともなうことから、各無線システムの特長や導入コストを検証し、確実に情報が伝わる手段の検討を進めてまいりますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

黒川（町管理河川）の管理について

昨年度も要望を提出いたしましたが当区会の中を通る黒川の土手の草刈り、水草、汚泥の除去が何年も実施されていないため流れが悪くなっているため水害対策のため至急実施願いたい。

また、私有地がどんどん削られ非常に困っておりますので川に入り込む用悪水路の管理者に水路管理を徹底を指導してもらいたい。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

準用河川黒川につきましては、河川の流下能力を確保する治水上の観点から、今年度に川底の泥上げや雑草等の除去等を一部実施したところでございますので、ご理解下さい。

残区間についても地先調整を要する区間がございますので、調整のうえ実施致したいと考えております。また、用悪水路につきましては管理者に対し適正な水路管理を要望して参りたいと考えておりますのでご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

避難道路の確保について

当区会の冬季期間の避難道路としては旧国道5号線の1ヶ所のみであります。黒川中通線または道々赤井川線に抜けるように除雪区間の延長をお願いしたい。また、路面状況が悪く危険であり仮舗装も併せてお願い致したい。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

除雪作業におきましては、主要公共施設や通学路、町民の生活道路確保のため、家屋の連担度などを含めて除雪をしておりますが、当該路線につきましては、道路の利用状況や家屋の連担度の状況から優先的に除雪を行うことは難しいと考えております。当該道路の補修につきましては、現地状況を確認し、補修対応致すよう考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

ゴミステーションの設置について

当区会において、ゴミステーションの購入を予定しておりますが種類（様式等）、修繕等や町内業者の情報を教えて欲しい。また、町補助申請書類の様式を示してほしい。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

ゴミステーションの種類につきましては、固定式と移動式があり移動式の購入が多い傾向であります。

折りたたみ式のステーションであると、汎用品であるため町内のホームセンター等で購入可能です。修繕については場合により鉄工場で対応可能と思われませんが、買い替えが多いようです。申請書類については環境対策課までご連絡いただければ郵送いたします。今後は、HPよりダウンロードできるよう改善します。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

新規マンション等における区会活動について

当区会において、新規マンション等が建てられ規模的には30戸程度と大きく、当区会の一つの班が出来るくらいの大きさであります管理業者では班長の選任が出来ない旨話があり現在役員が（回覧物、広報、選挙広報等）配布している状況であり非常に苦慮しております。

情報の共有、統一的な基準で対応願いたいと思うが町の考え方をお聞きしたい。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

役員を選任等の問題で区会活動に支障をきたしているとのことですが、その様な中、広報誌の配布等、行政全般にわたりご協力いただいていることに感謝申し上げます。原則として、区会における個々の活動については、その自主性を重んじ、各区会の判断にお任せしており、現状では統一的な基準を設けることは難しいと考えます。

しかしながら、この問題は、全国的な課題となっており、本町の区会連合会の役員会でも同様の話題が出ていますので、議論をし、対応策を検討願いたいと考えています。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

道の駅の全面活性化について

大人から子供又老人、誰でも集まれる憩いの場所（レストラン等）がほしい。余市には美味しい物が沢山あります。

回答（処理）事項

担当課名

商工観光課

「道の駅スペース・アップルよいち」は、平成10年に、道内49番目の道の駅として整備され、当初は、道路利用者に対する休憩機能を中心とした施設として供用を開始しておりますが、最近では、地域のPRや特産品等の販売拠点として道の駅の活用を強化する傾向が全国的に主流となっております。また、レストランなどの飲食店や飲食ブースを併設する道の駅も多く見受けられています。町では、道の駅を取り巻く様々な情勢の変化等を踏まえ、道の駅の充実に向けて再編整備の検討を進めているところでございますので、ご理解をお願いいたします。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

観光について

国定公園の活用を図って頂きたい。美しい海と海岸ブルー（積丹ブルー）、海からの美しいパノラマは、余市の夏の目玉です。岩内に入れば木田金次郎記念館など見物もできます。積丹半島のクルージング等も良いのでは。

回答（処理）事項

担当課名

商工観光課

積丹半島の美しい海は積丹ブルーと称され多くの観光客が訪れる人気の観光資源となっております。本町におきましても、国定公園を中心とした美しい海岸線などの景観や海産物は、重要な観光資源であり、積丹半島の周辺自治体や、北後志5カ町村で構成する協議会等の活動を通じて、観光のPRと連携を推進してまいります。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

防災について

最近防災についてずいぶん変わってきたと思います。今一度情報を知らせて欲しい。(避難の件、備蓄の件、区会の役割など)

回答(処理)事項

担当課名

地域協働推進課

災害時における避難につきましては、今年の4月に全戸配布しました「防災ガイドマップ」において、災害種別ごとに避難すべき避難場所について示していますので、災害時には近隣の避難場所のうち、より早く、安全に避難できるところへ避難願います。

避難所等の備蓄につきましては、備蓄計画に基づき、非常食や飲料水、寝袋などの生活必需品、並びに灯油ストーブや発電機、投光機などの防災資機材などについて、計画的に配備を進めております。

災害時における区会の役割につきましては、避難所の運営において、災害の状況によっては行政のみで対応することが困難な場合も考えられることから、区会や町民の方々の協力をいただきながら支援体制を整備していくことが重要であると考えておりますが、それぞれの区会によってとれる体制も違ってくるものと思われますので、役員の方からお話しをお聞かせ願いたいと考えております。

提出区会名 黒川町第6南区会

要 望 事 項

高齢者対策として空家借上げについて

町の施設がない地域の空き家を町で借り上げ、高齢化社会における介護予防等高齢者の健康維持のために利用できないか。

回答(処理)事項

担当課名

高齢者福祉課

現在、介護予防事業につきましては、公共施設等を利用し、まるごと元気アップ運動教室をはじめ、いきいきふれあい教室、ふまねっと運動教室、プールウォーキング教室、介護支援ボランティアポイント事業を実施しているところであります。

なお、空き家等の借り上げにつきましては、維持管理の問題など解決すべき課題も多く、現時点では困難ではありますが、高齢者の集いの場を創出する上で一つの選択肢ではあると考えます。

提出区会名 黒川町第5区会

要 望 事 項

道の駅について

積丹半島としての入口としての道の駅建設。農産物、水産物があるにもかかわらず、町の広告塔としてなっていない。

回答（処理）事項

担当課名

商工観光課

「道の駅スペース・アップルよいち」は、平成10年に、道内49番目の道の駅として整備され、当初は、道路利用者に対する休憩機能を中心とした施設として供用を開始しておりますが、最近では、地域のPRや特産品等の販売拠点として道の駅の活用を強化する傾向が全国的に主流となっております。また、積丹半島の付け根に位置する本町は、美しい海岸線などの景観や海産品、豊富な農産品など、恵まれた観光資源を有し、これを広く発信していくことが観光客の誘致に繋がるものと考えております。町では、道の駅を取り巻く情勢の変化等を踏まえ、道の駅の充実に向けて再編整備の検討を進めているところでございますので、ご理解をお願いいたします。

提出区会名 黒川町第5区会

要 望 事 項

航空学校の利用について

航空学校の利用方法について、老人ホーム、又は高齢者住宅への転用はどうか。

回答（処理）事項

担当課名

企画政策課

航空学校の敷地については、民有地でありますことから地権者の意向が反映されるものではございますが、景観、環境の面を含め、これからのまちづくりにふさわしくないものに活用されては困りますので、地権者の意向もふまえながら、実現可能なものなのか様々な角度から検証や協議が必要であると考えます。高齢化が加速する中であつての、貴重なご意見として承ります。

提出区会名 黒川町第5区会

要 望 事 項

災害時の避難場所について

災害時の非常場所、備品（毛布）、非常食等はその場所に配布されているのか。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

現在、本町では、町内の公共施設や民間の施設を避難場所として指定しておりますが、避難場所への備蓄品や防災資機材につきましては、備蓄計画に基づき計画的に整備を進めておりますので、ご理解願います。

提出区会名 黒川町第5区会

要 望 事 項

道の駅について

外部からのお客様が来ても余市町の特産物を買いたいと思っても案内するところがなく困っています。宇宙記念館を大改造して、道の駅を作ってください。まわりの商店を気にせず思いきって改革してください。

回答（処理）事項

担当課名

商工観光課

「道の駅スペース・アップルよいち」は、平成10年に、道内49番目の道の駅として整備され、当初は、道路利用者に対する休憩機能を中心とした施設として供用を開始しておりますが、最近では、地域のPRや特産品等の販売拠点として道の駅の活用を強化する傾向が全国的に主流となっております。町では、道の駅を取り巻く情勢の変化等を踏まえ、道の駅の充実に向けて再編整備の検討を進めているところでございますので、ご理解をお願いいたします。

提出区会名	共栄区会
-------	------

要 望 事 項

黒川中通りの工事について

黒川中通りの道路が狭いので、早く工事にかかって下さい。以前より計画があるのになぜ進まないのか、新町長に期待する。

回答（処理）事項	担当課名	建設課
-----------------	-------------	------------

黒川町中通り2号線につきましては、国道と道道の主要幹線を結ぶ重要な幹線道路として昭和48年に都市計画街路として決定されております。当該路線は延長1,020mで大規模な改良事業となることから、本町の今後の財政状況を鑑みると事業化は非常に難しい状況にあります。今年度、余市～小樽間の高速道路が開通し、町内外から国道や市街地への交通量の増加が予想され、事業の必要性について十分な調査・検討が必要であると認識しております。今後、事業の実施に向け関係機関との調整を図って参りたいと考えますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名	共栄区会
-------	------

要 望 事 項

路上駐車について

路上駐車が多いです。

回答（処理）事項	担当課名	総務課
-----------------	-------------	------------

路上駐車を取り締りは、余市警察署（公安委員会）の権限になり、照会したところ、実際に路上駐車が行われている場面で、警察署へ連絡を頂ければ、その場所への巡回を行うとの回答を得ています。

提出区会名 共栄区会

要 望 事 項

水道料金について

水道代が小樽の「4倍」です。せめて2倍くらいにならないものか。水道料金を安くする努力をしてください。

回答（処理）事項

担当課名

水道課

本町の水道料金が高いというご指摘でございます。

本町の水道水10m³当たりの水道料金は、2,636円となっており、小樽市の1,371円、また道都 札幌市の1,425円と比較すると約2倍となります。また、上水道ではありませんが近隣の市町村では、古平町が2,740円、仁木町は2,430円となっているなど、大都市と比較すると高い設定金額になっており、これは、人口の多い都市部は、水道施設の建設費用や維持管理に要する費用を多数の住民で負担することができるため、低い料金設定が可能となっています。

水道料金が高い設定となる第一の理由は、町内の約3/4を賄う基幹浄水場の更新を行うために多額の建設費用を要したためです。余市川を水源とする「余市川浄水場」は、昭和29年の水道創設期より稼働してきた「朝日浄水場」が、施設の老朽化、更には水質基準の改正などにより更新に迫られ、平成21年度に55年振りに全面更新しました。次世代まで継承できる耐震性に配慮した高度浄水処理のできる施設となっています。

また本町には、余市川浄水場のほかに主に西部地区の給水に対応し本町で2番目に大きな「豊丘浄水場」、更には市街地から離れた場所にある豊浜地区、登地区、栄地区のためにそれぞれ専用の浄水場があり、全部で5つの浄水施設が稼働しています。これらの施設を維持管理していくためには、職員の人員費、電気料、薬品代など多くの費用を必要とします。

こうした水道施設の更新や、地理的な要因により複数の浄水施設を持たなければならないという、他の市町村とは違った事情があるからです。

人口減少に伴う料金収入の減少や施設の老朽化対策など経営環境は厳しくなっていますが、町民生活に欠かすことのできない重要なライフラインである水道を、今後とも安定的に維持・継続していくために、経営の効率化、施設の延命化、管路のダウンサイジング等を計画的に進め、職員一丸となって取り組んで参りたいと考えておりますのでご理解を賜りたいと思います。

提出区会名	共栄区会
-------	------

要 望 事 項

信号機の設置について
ふじ公園辺りの十字路に信号機を設置してほしい。

回答（処理）事項

担当課名

総務課

公道における交通信号機は市町村で設置することができず、道路の交通量や事故の発生状況などを勘案して、北海道公安委員会が設置するものであることから、信号機設置の要望があることについて、余市警察署にお知らせいたします。

提出区会名	登町区会
-------	------

要 望 事 項

老人寿の家の補修及び修理
登地区の区会の会議に使用しています。町の財産として大きく地域に役立っております。今後とも、維持していただきたく老人寿の家の補修及び修理を要望致します。

回答（処理）事項

担当課名

町民福祉課

利用しやすいよう、維持補修に努めて参ります。

提出区会名	登町区会
-------	------

要 望 事 項

IRUでの光回線設備の実現について

平成28年より地域で農業に利用する為の必要性が高まりつつあります。又、高齢化での町と地域をつなぎ、安心して暮らしていける為の光回線の実現を要望致します。

IRU (Indefeasible Right of User) = 関係当事者の合意がない限り、破棄又は終了させることができない長期安定的な使用権。

IRUエリア=ブロードバンドサービスの提供をご要望している自治体様に対し、自治体様が公的補助等を活用して整備した光回線等のインフラ設備をNTT東日本がIRUで調達し、その設備を活用してNTT東日本が当該エリアにIPデータ通信を可能とする「特定地域向けIPデータ通信網サービス」を提供している地域です。

回答（処理）事項	担当課名	企画政策課
----------	------	-------

条件不利地域における光回線の整備につきましては、農業のみならず様々な面で重要な位置づけであると認識しておりますが、通信事業者による光ファイバー網の敷設、及び施設区域の拡大につきましては、当該事業者にとって採算性や投資効果が見込めない不採算地域では、現在のところ整備は難しい状況となっております。

町が代わりに整備するとなった場合には、情報通信に係る国の交付金、補助金が導入された場合にあっても、整備に当たり多額の町費の負担が発生することや、スマートフォンなどのモバイル機器への携帯電話回線の普及に伴って光回線の需要低下となった場合の補填等財政的な課題も想定される場所です。

今後も条件不利地域の現状をしっかりと把握したうえで、初期投資だけでなく、ランニングコストや、将来の老朽化に伴う敷設替えの費用等もふまえながら、効果的な高速通信のあり方について引き続き情報収集してまいります。現時点での整備に関しては難しい状況にありますことを、ご理解をお願いします。

提出区会名	黒川町八幡区会
-------	---------

要 望 事 項

黒川八幡生活館について

地域の集会場、災害時の避難場所でもある「八幡生活館」は老朽化等による補修は一部については改善されたが、会館自体の構造や利用時の制限や制約があり使いずらさが指摘されています。

今後、地域の施設としての位置づけや、町としてどのような展望（維持管理等を含めて）をもっているのか、具体的に示してほしい。

回答（処理）事項	担当課名	町民福祉課
----------	------	-------

黒川八幡生活館につきましては、他の施設同様、老朽化が進んでいるところですが、維持補修に努めながら次期総合計画において位置付け等を検討して参ります。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

私道補修整備の申請者について

私道の補修申請の際、居住する区会より申請してほしいと言われた。「私道」に関する補修整備の申請が、敷地所有者や権利者からではなくなぜ区会なのか理解できません。添付書類のなかで、申請地や所有者または、利用者の承諾が明記されている訳ですから、申請者が区会（長）でなくても良いのではありませんか？

回答（処理）事項

担当課名

建設課

私道整備要綱については、公共的生活を有する私道の整備を目的としており、個人所有の敷地を地域住民の生活道路を整備するために沿線住民の同意並びに土地所有者の承諾を頂き広く公共性があると認められる場合に限り、実施しているところでございます。このような観点により申請につきましては申請者を団体、区会、その他町長がこれに準ずる団体としておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

バス（協会病院線）の時間について

東中に子供を通わせている保護者です。夏場の通学は約3kmの道のりを自転車で通っています。以前は協会病院線に、朝の通学に利用できるような丁度良いダイヤがあったが、改正によりなくなってしまいました。冬場の通学は重いカバンを背負い、何キロも歩くため大変です。高校生も、JRの駅までの送迎が大変だという声も耳にします。ぜひ、中・高生が朝の通学に利用できるようなバスのダイヤの復活を望みます。何とか町の方でも働きかけをお願いします。

回答（処理）事項

担当課名

企画政策課

余市協会病院線のバス運行につきましては、利用者の減少が続いており、運行経費が利用収入を上回る赤字路線となっていることから、町といたしましても、これまで本路線の運行維持対策として助成を行っているところでございますが、それでもなお赤字額の解消とはなっていないことからバス事業者による時間帯別や停留所別、区間別の乗降調査からダイヤを調整し赤字解消に向けた改善を図ったものと伺っております。

町といたしましては、この余市協会病院線については地域にとって重要な交通機関のひとつであると考えており、現在余市町にふさわしい効果的、効率的な地域公共交通網のあり方について協議、検討を行なうため交通事業者・機関団体、地域住民団体等により組織した「余市町地域活性化協議会」において、余市町内の持続可能なバス路線を含め協議・検討を進めておりますので、ご理解願います。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

「町勢」は「町政」により変わります

『町政への要望』が旧態依然とした年中行事のひとつであるような感じがしてなりません。区会の各班長と役員に労を求め、出された「要望」や「意見」に対してこれ迄どれ程の効果があつたでしょうか。

「ご理解をお願いしたい、検討して参りたい、取り組みをすすめていきたい、協議して参りたい」等々。回答はいつも紋切り型がほとんどです。住民の声を町政に反映させるという趣旨はわかりますし、必要ですが、そうであるならば、意識とその方法を再考する時期だと思います。

例えば、「区会単位」という地域の要望ではなく余市町全体とし、募集方法も各区会を経由せず、町広報等の活用（年に一度誌面にハガキ様式の綴込）を試みる。また、要望の実現に対し予算措置の必要性を考慮する為実施の「時期」など、知恵を出し合いこれ迄の発想を変えていく事が必要だと思われます。区会業務の削減、提出者の個人特定の防止など、利点も多いと思います。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

「町政への要望」は、区会連合会が実施主体であり、区会の回覧をとおして「町政への要望」の募集を行い、町はいただいたご意見・ご要望に対し、回答を行っているところです。回答については、担当課で作成していますが、「町政への要望」の実施方法については、区会をとおした回覧による募集という従来のやり方を含め、区会連合会の役員会のなかで町民の声を反映しやすい方法を検討していただきたいと考えています。

また、町全体の意見募集の場として、役場1階ロビー、余市町図書館、余市町中央公民館、余市町福祉センターの4か所に、町政への様々なご意見、ご要望を受け付けするために「要望・意見の受付箱」を通年で設置しています。

投書があつた場合はその都度個別に対応するとともに、電話や電子メールによる御意見や要望、問い合わせ等についても、個別に対応していますので、こちらの「意見箱」も活用いただければと思います。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

防災無線の設置について

今回の地震、停電の時に水の事や電気の事、避難所の事情が全くわからなく、大変に不安でした。老人は携帯電話もなく、聞く人も、教えてくれる人も居ません。防災無線をぜひつけてください。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

現在本町では、災害等の発生または発生のおそれがある場合には、その地域の皆さんへ広報車による伝達や携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信、マスコミへの情報提供、さらにはチラシや区会への連絡、個別訪問などにより対応することとしています。

この度の地震による停電の際には、停電情報のほかに断水情報や避難所情報など伝達すべき情報が多かつたためチラシを配布することにより確実に情報を伝えることを優先いたしました。今後につきましても、災害の状況により、迅速かつ確実に情報を伝達できるよう努めてまいりますので、ご理解をお願いします。

また、防災無線の整備につきましては、第4次余市町総合計画に基づき取り組んでまいりたいと考えておりますが、防災無線は多様な無線システムがあり、なおかつ、多大な財政負担をとまなうことから、各無線システムの特長や導入コストを検証し、確実に情報が伝わる手段の検討を進めてまいりますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

道路標識等の設置について

まほろば地区は子供も多く、自転車に乗っている人もたくさんいます。車などもスピードを出すので、一時停止や看板など、事故を防ぐための対策をとってほしい。

回答（処理）事項

担当課名

総務課

標識の設置は、余市警察署（公安委員会）の権限になり、照会したところ、当該交差点の新たな「一時停止」標識については、優先道路性、利便性を考えると主たる道路と従たる道路が明確になっており、現時点では設置できないとの回答ですのでご理解願います。
看板に関しては、道路の交通量や歩行者の状況、事故の発生状況などを勘案して設置の検討を行って参りますのでご理解願います。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

未回収ゴミの処理について

回収できないゴミが1ヶ月近くそのままになっている事がある。出した本人が気づいて再分別してくれば良いが、そのままの状態です。他人のゴミを開けて、その誰のかを調べるのも気がひけます。せめて、2週間ぐらいそのままだったら是非回収してほしい。ひとりひとりのモラルの問題だが、何か規制の方法はないか。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

回収できないごみは、理由を記してシールを貼付していますので、出された方が再度分別をして出し直すこととなりますが、そのまま放置されるケースがほとんどであります。回収されないごみは、環境対策課までご連絡いただければ回収します。なお、地域でご協力いただけるのであればボランティア袋を交付しますので、燃やさないごみの日に出していただく方法もあります。改善の方法ですが回収されなかったごみを写真撮影のうえ回収できない理由を記したラネット加工の啓発文をステーションに掲示するなどしています。また、そのステーションの事情に合った回覧板や啓発文書を作成し配布するなどし、地域と一体となり取り組んでいます大きな成果が得られないのが現状です。今後も地域と一体となり取り組んでいくことが重要と考えています。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

ゴミステーションの設置について

住んでいる人が増えたのに対し、ゴミステーションが足りていません。ステーションの柵に入りきらず、外に出したゴミをカラスがあさったりして不衛生になります。数か所増やしてほしいと思います。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

ステーションの柵に入りきらない状態であれば、「ごみ箱等設置費補助金」を利用しステーションの大型化、折りたたみ式ステーションの追加等での対応をお願いします。新規にステーションの設置を希望する場合は、設置場所等を地区で合意頂いて区会を通じ申請して下さるようお願いいたします。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

ボランティア用ゴミ収集袋について

4月、区会で一斉に起こったゴミ拾いの時に支給された透明な「ボランティア袋」に、カラスなどにあらされたゴミを収集。ボランティア袋として出したが回収されなかった。前のように青色のボランティア袋を使えるようにしてほしい。区会の担当部長のところにでも置いておき、必要に応じて希望者がもらいに行く方法もあるのでは？回収しなかったので自前の有料袋に詰め替えて出した状況です。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

これまでは区会で行う一斉清掃活動等については、青色のボランティア袋を交付してきたところですが、ボランティア袋の作成も別途費用が掛かることから、現在はステーションへ排出しない一斉清掃活動等については、市販のごみ袋で対応しています。地域のステーションの清掃等については、以前と同じく、青色のボランティア袋を交付しています。個人でも申請できますので、環境対策課までご連絡ください。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

ゴミ用ネット（網）について

プラスチック等のゴミにかける網ですが目が大きいため、カラスがつついて荒したり、引っ張り出します。目の細かい網だと防げると思います。散らかったゴミを整理して、ボランティア袋に入れて出したいが、上記のような状態です。網の取り替えをお願いします。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

現在配布しているネットはカラスの口ばしが中に入りにくい、小さい編み目で周囲におもりの入ったもので順次更新していますので、環境対策課までご連絡ください。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

外灯の設置について

①バスケットコートのある公園（はまなす公園）から、協会病院方面の住宅街の明かりが急になく、子供の冬場の下校が心配です。以前は家が少なかったので設置されなかったと思いますが、今は住宅も増えて子供も多くなりました。電柱にあかりを！

②選果場（JA）の裏側の通りは外灯もなく、遊歩道の明かりだけでは危険だと思う。電灯をお願いしたい。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

①②電灯の設置についてございますが、街灯につきましては、夜間における住民の不安を解消し、地域の利便性の向上を図るため、道路整備時に設置する道路照明や通行の安全を確保することを目的とした交通安全灯の整備をしております。また、こうした街灯以外にも防犯上必要があると思われる箇所があれば、その地域の区会が設置及び維持管理をしている防犯灯がございますので、ご理解願います。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

街路樹のせん定

遊歩道があるが、冬場、除雪をしないので車道を歩いている。遊歩道の意味がない。また、街路樹のせん定をしないので、枝や草も伸び放題であり、虫もいっぱいいる状態です。改善を！

回答（処理）事項

担当課名

建設課

ご要望のございました遊歩道の雑木雑草につきましては、現状を確認し必要に応じ現地対応したいと考えております。

また、冬季における除雪につきましては、降雪時等における車両の通行や歩行者の安全等を優先しておりますことから、現時点では難しいものと考えてございます。ご案内のとおり雪の処理は生活上たいへん重要な問題であり、道路管理を担う立場として最大限の努力をして参りたいと存じますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

学童保育について

学童保育を1年を通して、土曜日も開いてほしいです。

回答（処理）事項

担当課名

町民福祉課

現在、放課後児童クラブにつきましては学校施設をお借りして実施しているところであり、6月から8月の期間は土曜日も実施している状況です。拡大につきましては、利用者ニーズの把握に努めながら検討して参ります。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

役場のバリアフリーについて

役場には様々な町民が訪れますが、中でも高齢者や障害のある方が使用するためのバリアフリーのトイレもなく、エレベーターもありません。公共施設として最低限の設備を整えるべきではないでしょうか？

回答（処理）事項

担当課名

総務課

現庁舎への「バリアフリーのトイレ」や「エレベーター」の設置は、構造上の問題や財政面から困難ですが、新庁舎の建設を検討する際には、高齢者や、障がいのある方にも配慮した施設を検討します。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

J Rのバリアフリー化について

町外に通院している方もたくさん居ると思いますが、J Rはもっとバリアフリーにしてほしいです。そうすれば、ヘルパーさん等の費用も軽くなり役場の負担も減るのではないのでしょうか？

回答（処理）事項

担当課名

企画政策課

バリアフリー化等につきましては、これまでもJ R余市駅の利便性向上に対する面からも要望を行なっておりますが、施設整備には大きな経費がかかることから、これまでも困難との回答をいただいているところでございます。

今後におきましても機会あるごとに要望して参りたいと考えておりますので、ご理解願います。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

歩道の確保について

黒川小学校までの通学路に歩道がなく、大変危険です。大川小学校までも同様です。学校までの通学路は、ぜひ安全を確保してほしいと思います。

回答（処理）事項

担当課名

建設課、学校教育課

【建設課】

当該路線は黒川町中通り2号線のことと推察いたします。黒川町中通り2号線につきましては、国道と道道の主要幹線を結ぶ重要な幹線道路として昭和48年に都市計画街路として決定されております。

また、平成14年度には土地区画整理事業によってこの区間の一部に片側歩道L=240mが設置されております。

今年度、余市～小樽間の高速道路が開通し、交通量の増加や周辺環境の変化を見極め、関係機関とも協議しながら冬期間の除雪による道路幅の確保など、道路利用者の安全確保を図って参りたいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

【学校教育課】

通学路における交通安全確保に向けた取り組みを着実かつ効果的に推進するために、国・道・町・警察等で構成する「余市町通学路安全推進協議会」が設置されており、道路・施設の改修などハード的対策や交通安全に係る児童生徒への指導などソフト的対策について協議を行っております。今後も構成機関と連携し、通学路の現状を確認の上、整備が必要な箇所につきましては、関係機関に対し要望してまいります。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

まほろば地区の道路について
まほろば地区外周（イオン方面）の歩道と信号機の設置

回答（処理）事項

担当課名

総務課、建設課

【総務課】

公道における交通信号機は市町村で設置することができず、道路の交通量や事故の発生状況などを勘案して、北海道公安委員会が設置するものであることから、信号機設置の要望があることについて、余市警察署にお知らせいたします。

【建設課】

ご要望の内容から黒川町中通り2号線のことと推察いたします。当該道路につきましては、国道と道道の主要幹線を結ぶ重要な幹線道路として昭和48年に都市計画決定がされており、平成14年度には土地区画整理事業によってこの区間の一部に片側歩道L=240mが設置されております。

歩道の整備も含めた道路整備にあたっては、新たな用地を確保する必要があるため、多額の事業費を必要とし、現時点では整備に係る具体的な計画はございませんが、関係機関とも協議しながら交通量や周辺環境の変化なども見極め、歩行者の安全確保や通行車両のスムーズな走行に寄与すべく、冬期間の除雪による必要な道路幅の確保など、道路利用者の安全の確保を図って参りたいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

町施設の老朽化について

小学校や中学校が古いし、他の公共施設も古すぎて、利用したくないと思ってしまいます。どうかしてほしいと思います。

回答（処理）事項

担当課名

総務課、町民福祉課、学校教育課、社会教育課

【総務課】

余市町庁舎につきましては、建設から47年が経過し、老朽化も目立ち始めておりますが、利用される方にご不便をかけないよう対応してまいりたいと考えております。

【町民福祉課】

老朽化が進んでいる施設につきましては、維持補修に努めながら次期総合計画において検討して参ります。

【学校教育課】

各学校の施設整備については各種修繕も含め、緊急性の高いものを優先的に実施しているところでありますが、今後におきましても、状況を見極めながら、施設整備を取り進めたいと考えております。

【社会教育課】

社会教育における各施設は、40年を経過する施設となっており老朽化が進んでおりますが、緊急性や必要性を考慮しながら、計画的に順次改修していかなければならないと考えておりますので、ご理解願います。

提出区会名 黒川町八幡区会

要 望 事 項

子供の医療費について
子供の医療費の助成を充実させてほしい。

回答（処理）事項

担当課名

保健課

本町の子どもの医療助成制度につきましては、昨年9月までは就学前の乳幼児に係る医療費や小学生につきましては入院に伴う医療費のみを対象として助成を行ってきましたが、昨年10月に制度を見直し、助成対象者を小学生から中学生（15歳に到達し最初に迎える3月31日）までに拡大するとともに、助成対象とする医療区分につきましても、入院と入院外（外来・調剤等）まで拡大しています。今後におきましても、医療費負担の在り方などに関する調査研究を進めて参ります。

提出区会名 黒川町第7南区会

要 望 事 項

緊急連絡体制（例・防災無線等）の確立について

先の地震による停電の際、「水がでなくなる」などのうわさが流れ、一斉に水やタンク、食料品を求めスーパーや量販店に長蛇の列ができ混乱をきたしました。このようなときに役に立つのが緊急連絡体制です。地震の被害がこの程度だったから良いものの、津波を含む自然災害が大きな場合には、命にかかわります。「住民の命を守る」問題として、早急に緊急連絡体制を確立することが必要です。（水道が出る旨のチラシ配布の対応をしてくれましたが・・・）

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

現在本町では、災害等の発生または発生のおそれがある場合には、その地域の皆さんへ広報車による伝達や携帯電話への緊急速報メール（エリアメール）の配信、マスコミへの情報提供、さらにはチラシや区会への連絡、個別訪問などにより対応することとしています。

この度の地震による停電の際には、停電情報のほかに断水情報や避難所情報など伝達すべき情報が多かったためチラシを配布することにより確実に情報を伝えることを優先いたしました。今後につきましても、災害の状況により、迅速かつ確実に情報を伝達できるよう努めてまいりますので、ご理解をお願いします。

また、防災無線の整備につきましては、第4次余市町総合計画に基づき取り組んでまいりたいと考えておりますが、防災無線は多様な無線システムがあり、なおかつ、多大な財政負担をとまなうことから、各無線システムの特長や導入コストを検証し、確実に情報が伝わる手段の検討を進めてまいりますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 黒川町第7南区会

要 望 事 項

津波の際の避難施設（例・避難タワー）の建設について

黒川町第7南区会地域は、海拔3～4メートルです。津波が来ればひとたまりもありません。高い建物・避難タワーが必要です。昨年、この要望に対し町の回答は「民間施設の利用も含め・・・」と曖昧な回答です。津波が予想される余市町はそれに対する備えが必要です。昨年回答して民間施設の利用も具体的には何も示されていません。津波被害が予想される地域・区会には逃げ込むための避難タワーの建設が必要です。町民の命を守る施策として真剣に検討して、区会ごとに複数の避難タワーの建設が必要です。住民の命と暮らしを守ることが、行政の最大の仕事であることをハッキリと自覚して計画されるよう望みます。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

津波避難対策につきましては、平成29年2月に北海道が公表した新たな津波浸水想定に基づき、避難所の見直しを行うとともに、沿岸部において民間施設を津波避難ビルとして指定するなど、避難体制の拡充を図るとともに、それらについて防災ガイドマップにより町民の皆さんへ周知したところであります。

なお、避難タワーの設置につきましては、建設に伴う費用や維持管理費などを考慮すると、早期に整備することは困難な状況にありますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 黒川町第7南区会

要 望 事 項

黒川の清掃について

黒川の川底の清掃を毎年必ずやってほしい。

回答（処理）事項

担当課名

建設課

準用河川黒川につきましては、河川の流下能力を確保する治水上の観点から、今年度、川底の泥上げや雑草等の除去等を一部実施したところでございます。

残区間についても次年度以降実施予定でございますのでご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名 黒川町第7南区会

要 望 事 項

ゴミステーションに看板設置を

ゴミステーションに出すゴミについて指定された日を守らない人が多くなっている。新たな看板の設置など注意喚起をお願いしたい。チラシの配布もお願いしたい。

回答（処理）事項

担当課名

環境対策課

収集されなかったゴミを写真撮影のうえ回収できない理由を記したラミネート加工の啓発文をステーションに掲示するなどしています。また、そのステーションの事情に合った回覧板や啓発文書を作成し配布するなどし、地域と一体となり取り組んでいます。各ステーションに合った取り組みを継続することが重要と考えておりますので、個別の事情につきまして環境対策課までご連絡ください。

提出区会名 黒川町第7南区会

要 望 事 項

八幡会館の建て替えを

八幡会館は避難所として適していないので、避難所の早期建設をお願いしたい。

回答（処理）事項

担当課名

地域協働推進課

現在、本町では、公共施設や民間施設など複数の施設を避難所として指定しておりますが、八幡会館を含め、いくつかの公共施設については、建設より相当の年数がたっており、老朽化が進んでいるのが現状です。

そのような中、北海道から新たに公表された津波浸水想定や余市川の洪水浸水想定を基に、施設の構造や立地条件などを考慮し、避難所の見直しを行うとともに「防災ガイドマップ」により町民の方々へお知らせしたところであります。「防災ガイドマップ」では、災害種別ごとに避難すべき避難所を示していますので、災害時において避難可能な避難所が複数ある場合は、より早くかつ安全に避難できる場所へ避難願います。

なお、避難所の指定に関しましては、今後においても、適宜、見直しを行うとともに、その拡充を図ってまいりたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。

提出区会名 黒川町第7南区会

要望事項

町政への要望集約の時期について

町政への要望集約時期について、10月5日ではなく10月10日頃にしていただきたい。区会内の連絡は月末の町広報配布時期に行います。回覧方式では、30世帯以上ある班もあり、最低1週間かかります。来年度はもう少し時期を遅らせていただきたい。

回答(処理)事項

担当課名

地域協働推進課

平成30年度の町政への要望については、広報9月号配布日に各区会長のご自宅に回覧用紙が届くように文書を発送したところですが、区会長から各班長へ広報を配布するまでに回覧用紙をお届けするには期間が短く、広報9月号の回覧と同時に意見募集用紙を回覧できなかった区会もあったのではないかと考えます。

「町政への要望」は、区会連合会が実施主体となっていることから、来年度以降の実施については、区会連合会の役員会のなかで集約時期を遅くする、回覧用紙の配布時期を早める等、ご要望のあった事項について協議していただきたいと考えています。

提出区会名 黒川町第7南区会

要望事項

公民館の使用方法、手続きについて

公民館の使用方法、手続きについて文章化したものを作成してほしい。現存するものがあれば次の事をつけ加えてほしい。

- ・公民館サークルについて、講師(指導者)を外部から招聘する場合、講師に公民館使用であっても月謝を払うことは可能でしょうか。
- ・自宅等で習い事を教え月謝を頂いている指導者は例え公民館活動で月謝をいただかなくても公民館使用(減額対象)は不可能でしょうか。
- ・新しくサークル活動を組織し、公民館を使用したい場合の手続きはどうすれば良いのでしょうか。その場合外部から講師を招聘し月謝を支払う事は可能でしょうか。
- ・ステージ(舞台)の使用手続き、使用料等についても明記したものがほしいです。

※公民館等の使用について匿名電話による法的な見解を教えてください。

回答(処理)事項

担当課名

社会教育課

公民館の使用方法については、社会教育法に基づく公民館の貸出基準により、運用していることから、つけ加えることは出来ません。また、個別の案件につきましては、都度ご相談を受け付けますのでご理解願います。

ステージ(舞台)の使用手続き、使用料等につきましては、「中央公民館ご利用案内」をカウンターにて、備えておりますのでご利用願います。

匿名による電話等の対応には、内容ごとの個別対応となりますのでご理解願います。

提出区会名 黒川町第7南区会

要 望 事 項

大川町の踏切について

- ①大川1 1丁目踏切の改修（歩道設置）及び拡幅
- ②大川1 7 = 1 8丁目学園線と国道を一直線に通貨できる様に踏切の設置

回答（処理）事項

担当課名

建設課

- ①当該踏切につきましては、大川小学校の通学路に指定されている中で、踏切内が狭く通行者の安全確保の要望がなされているところであります。町と致しましても、冬期間の歩行者の安全確保や通行車両のスムーズな走行に寄与すべく、冬季除雪による必要な道路幅の確保など、道路利用者の安全に努めて参りたいと考えておりますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。
- ②現時点における踏切の設置計画はございませんのでご理解願います。